

博士前期課程「健康科学特論」、博士後期課程「先端健康科学特論」  
の履修方法について（お知らせ）

コロナ状況下における当面の履修方法について、下記のとおりお知らせしますので、各自計画的に履修し、単位を修得してください。

記

1. Web開催されている学会、講演会、セミナー等の聴講について

これまでのように指定された「[大学院特別講義](#)」等への参加にくわえて、条件①及び②に適合する講演会等（Web開催されているもの）の聴講も可とします。講演会等（Web開催されているもの）の選択にあたっては、所属分野の教員に必ず相談してください。

条件① 90分以上の講演であること。

条件② シンポジウムや学会の講演レベル相当のものであること。

※学生の研究発表等は除外する。

2. 報告書の提出について

聴講した講演等の概要を報告書（任意様式，A4，1枚程度）にまとめ、「受講票」と一緒に、所属分野の教員（主として教授）に提出してください。

※教員が報告書の内容を確認し、「受講票」に押印する。

※単位（2単位）を修得するためには、15個の印が必要。

3. 押印の依頼について

<対面で受講する場合>

その講演会、セミナー等を開催している担当分野の指示に従い、大学院特別講義を受講してください。

印またはサインは、講演会を開催している分野の担当者からもらってください。

<webで受講をする場合>

徳島大学医学部HPの『[大学院特別講義](#)』に掲載しているweb講演会については、受講後、その講演会、セミナー等を開催している担当分野の指示に従い、開催している担当分野の印またはサインをもらってください。

※学務課から押印を依頼をする分につきましては、受講後、原則**2週間以内**に学務課に受講票を提出してください。

2週間以内に提出が難しい場合は、直接担当分野へ受講票を提出し、押印をもらってください。